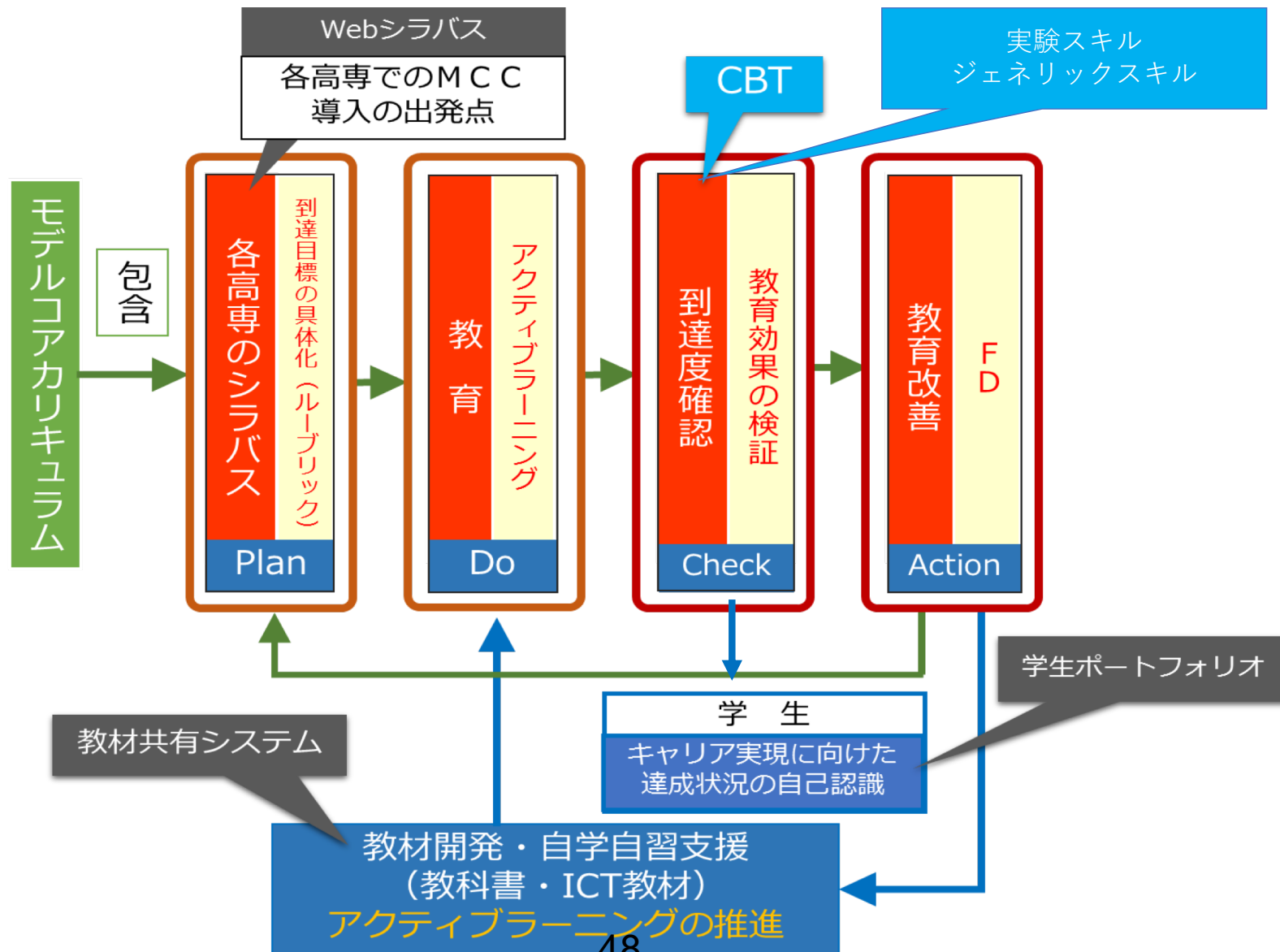
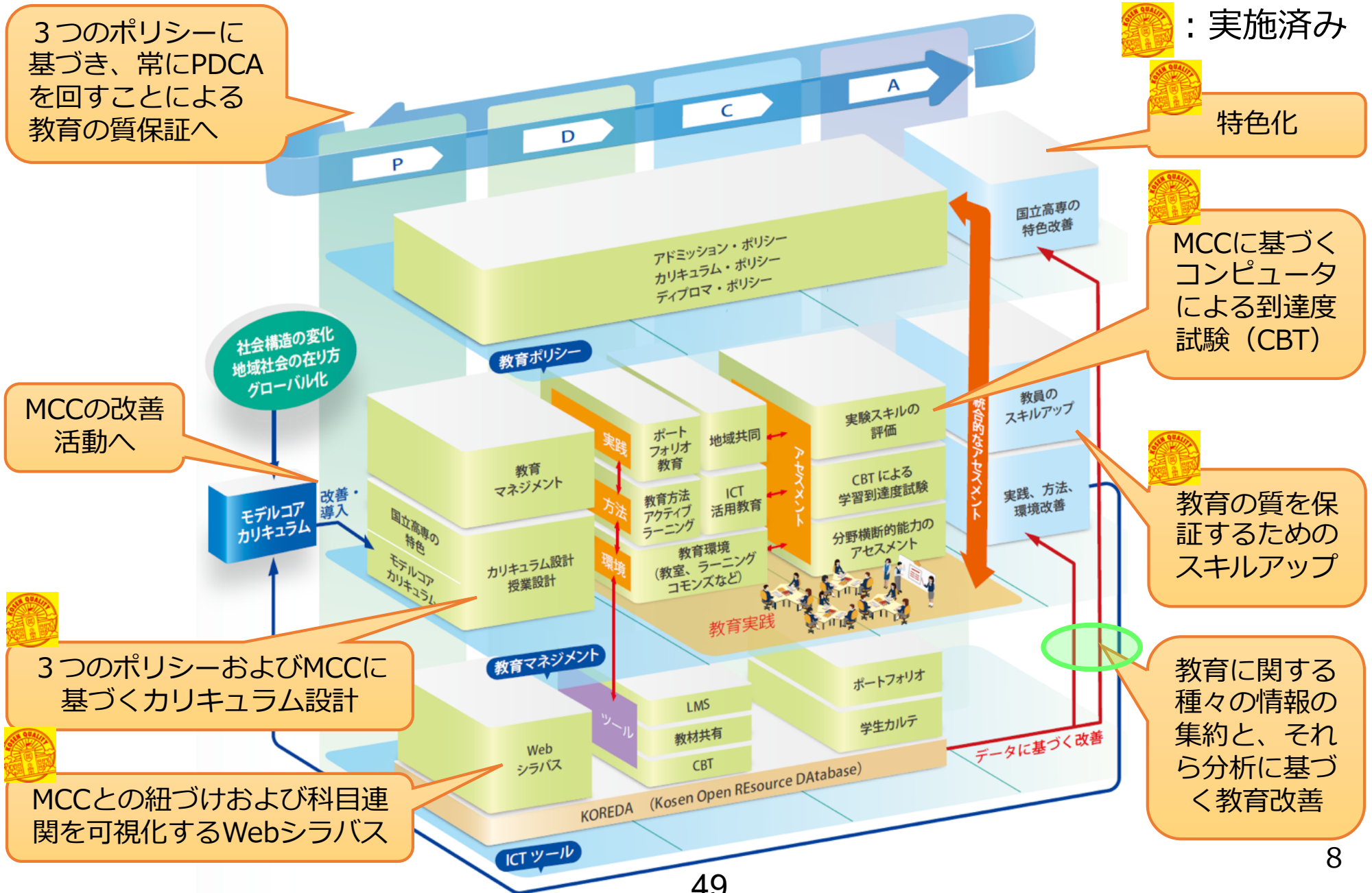


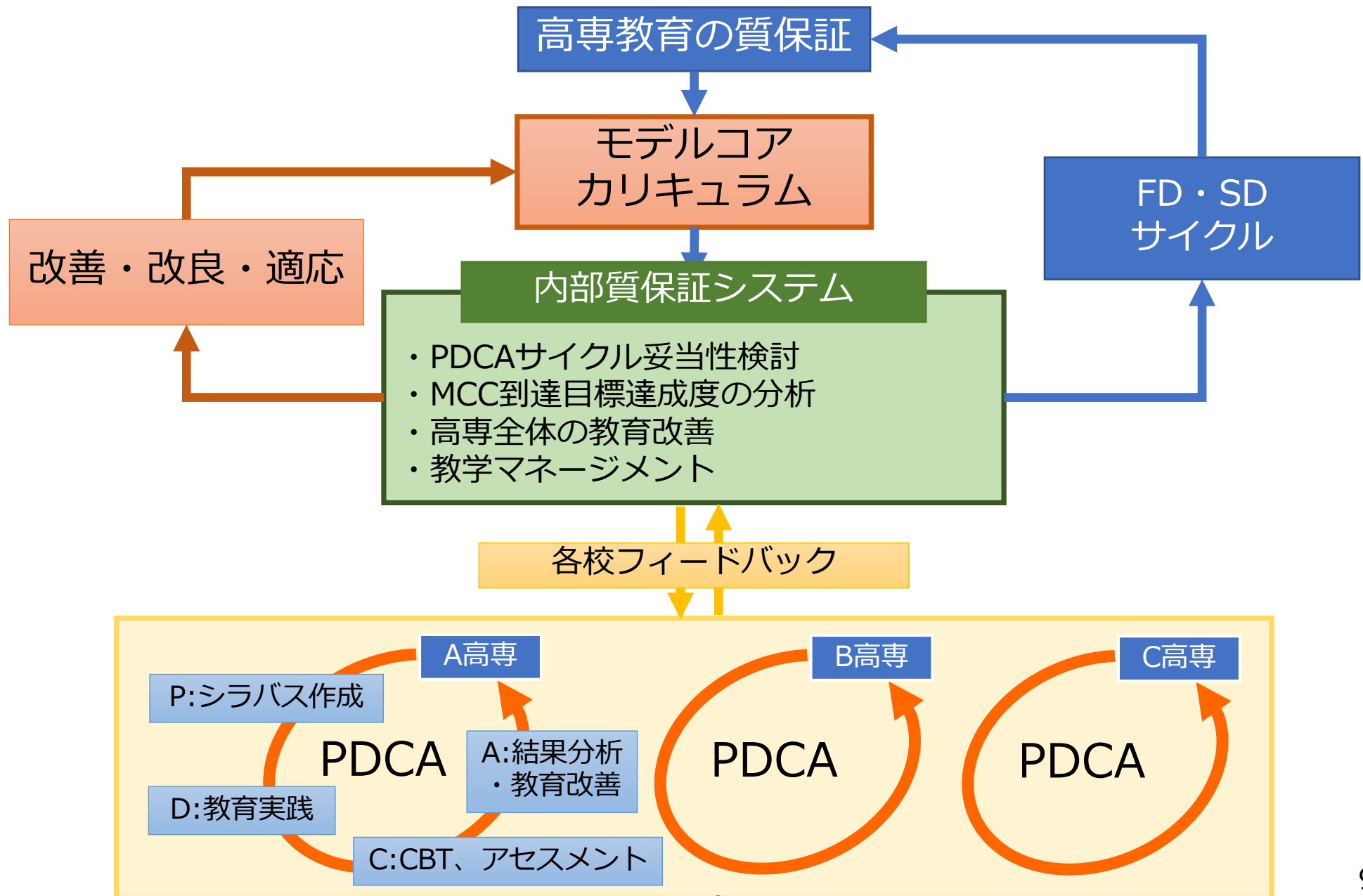
PDCAサイクルと教育保証システム



各校における質保証された教育



高専全体の教育質保証システム



モデルコアカリキュラムの効果

モデルコアカリキュラム導入によって

高専教育の質の保証

卒業生は何ができるのかを明示。教員・学生ともに到達度を意識

教育方法・内容の改革

「教師が何を教えたか？」から
「学生が何を学んだか？」

地域・社会への貢献

地域性や各高専の特徴を生かした特色あるカリキュラム作成

主体的に学ぶ学生



自分の理解度を確認しながら、自分の将来の夢を叶えるための学修を目指します。

効率的で効果的な授業改善

教材の共通化や他高専との連携・情報共有等により、効率的で効果的な教育を行っています。



世界のKOSENへ (標準化と多様化のハイブリッド)



特色あるカリキュラムで 地域・社会に貢献

各高専の地域性や特徴を活かした特色あるカリキュラムとなっています。また地域・企業と連携した授業やインターンシップもあります。

モデルコアカリキュラムと他基準の比較

高専モデル コアカリキュラム	ABET基準	JABEE(2012) 基準	International Engineering Alliance (Graduate Attribute Profiles)
I 数学 II 自然科学 IV 工学基礎 V 分野別の専門工学	(a) 数学、科学、 工学知識の応用能力	(c) 数学および自然科学に関する 知識とそれらに応用する能力 (d) 当該分野において必要とされる 専門知識とそれらに応用する能力	1 工学知識 (Engineering knowledge)
II-B 物理実験 II-D 化学実験 VI 分野別の工学実験・ 実習能力	(b) 実験を計画・実施し、 データを分析及び解析 する能力	(d) 当該分野において必要と される専門知識とそれら 応用する能力、工学リテラシー	4 調査・研究 (Investigation)
X-A 創成能力 X-B エンジニアリング デザイン能力	(c) 各種の制約の中で(経済、環境、 政治、倫理、健康と安全、製造可能性、 持続可能性)要求に適合するシステム、 構成要素、プロセスをデザインする能力	(e) デザイン能力 (エンジニアリング・ デザイン能力)	3 工学デザイン/問題解決 (Design/development of solutions)
IX-D チームワーク力 IX-E リーダーシップ力	(d) 学際的なチームで 活動する能力	(i) チームで仕事をする ための能力	9 個人およびチームワーク (Individual and team work)

各基準の)内のアルファベットや数字は、その基準で用いられているものである。

- モデルコアカリキュラムが示す指針の達成度については、第三者評価に位置付けられるJABEEなどの認定基準と整合させながら、これらの評価への効果的な対応策として整理しています。
- モデルコアカリキュラムでは学生の視点から到達目標を設定しています。
- さまざまな認定基準の視点から技術者の能力を評価することができます。
- 基礎的、分野横断的領域の内容については、後期中等教育としての高校学習指導要領との関連も整理しています。